

SDS 267 製品名 DR塞ぎ板パッキン

## 安全データシート(SDS)

## 1.化学品及び会社情報

化学品等の名称	DR塞ぎ板パッキン
製品コード	PK514
供給者の会社名	ビルトマテリアル株式会社
住所	東京都目黒区駒場3-12-41
電話番号	03-3460-3111
ファックス番号	03-3460-3110
電子メールアドレス	-
緊急連絡電話番号	-
推奨用途	工業材料、自動車
仕様上の制限	推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の指示を仰ぐこと。

本製品の組成及び成分情報、危険有害性情報、応急処置に関する情報、取扱い上の注意事項等については、次頁以降に記載された製品製造会社の安全データシート(SDS)をご参照ください。

本SDSは、国内法等の要求から、作成および改訂時において入手可能な最新情報をもとに製造元が作成していますが、必ずしも全ての情報を網羅したものではありません。

新たな情報を入手した場合は記載内容を改訂します。また、記載のデータや危険有害性等の情報は、いかなる保証をなすものではありません。

当社が認めた仕様以外の特殊な条件で使用するときは、取扱事業者において安全性を確認してください。

## 安全データシート(SDS)

### 1. 化学品及び会社情報

化学品等の名称	DR塞ぎ板パッキン
製品コード	PK514
供給者の会社名	日鉄鋼板株式会社
住所	東京都中央区日本橋本町二丁目2番5号
電話番号	03-6848-3700
ファックス番号	03-6848-3797
電子メールアドレス	-
緊急連絡電話番号	-
推奨用途	工業材料、自動車
使用上の制限	推奨用途以外の用途へ使用する場合は専門家の指示を仰ぐこと。

本製品の組成及び成分情報、危険有害性情報、応急措置に関する情報、取り扱い上の注意事項等については、次頁以降のSDS(2項以降)に記載された内容をご参照ください。

本SDSは、国内法等の要求から、作成および改訂時において入手可能な最新情報をもとに製造元が作成していますが、必ずしも全ての情報を網羅したものではありません。  
新たな情報を入手した場合は、記載内容を改訂します。また、記載のデータや危険有害性等の情報は、いかなる保証をなすものではありません。  
当社が認めた仕様以外の特珠な条件で使用するときは、取扱事業者において安全性を確認してください。

作成日 2013年01月16日

改訂日 2021年09月09日

# 安全データシート

## 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

“トーレペフ” P E AA00, AG00等 自然色

AA0\*, AB0\*, AG0\*等 \*は任意の数字あるいはアルファベット1文字を示す。

また、これらタイプはスライス、融着、コロナ処理など加工する場合があります。

その場合、製品タイプ名の1桁目「A」という文字が「J」、「B」などに変化しますが

加工前の性質となんら変わるものではありません。

他の特定手段

整理番号(SDS No.) R3J-IAAA00F03101-6

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名 東レ株式会社

住所 東京都中央区日本橋室町2丁目2番1号 日本橋三井ビル2 3階

責任部署・担当部署 ペフ・発泡体事業部

責任者・担当者 ペフ・発泡体事業部長

電話番号 03-3245-5550

供給者のファクシミリ番号又は電子メールアドレス

FAX番号 03-3245-5544

メールアドレス・URL <http://www.toray.jp/plastics/>

緊急電話番号 03-3245-5550

推奨用途

工業材料用途、自動車用途

使用上の制限

自動車用途の場合は、使用される耐熱環境をご確認下さい。

## 2. 危険有害性の要約

化学物質または混合物のGHS分類

本製品は成形品（アーティクル）であり、JIS Z 7252:2019（GHSに基づく化学物質等の分類方法）による分類の対象外である。

GHSラベル要素

対象外

GHS分類に該当しない他の危険有害性

指定可燃物である。

重要な徴候および想定される非常事態の概要

燃焼の際に有毒なガス（一酸化炭素、窒素酸化物等）を発生する可能性がある。

## 3. 組成及び成分情報

製品の区分 成形品(Article)

組成・成分情報

化学名 低密度ポリエチレン

含有量(%) 営業秘密

化学特性(化学式又は構造式)  $-(C_2H_4)_n-$

CAS No. 9002-88-4

化審法番号 6-1

安衛法番号 既存物質

化学名 アゾジカルボンアミド

含有量(%) 営業秘密

化学特性(化学式又は構造式) C<sub>2</sub>H<sub>4</sub>N<sub>4</sub>O<sub>2</sub>

CAS No. 123-77-3  
化審法番号 2-1747  
安衛法番号 2-1747  
TSCA 登録済み  
EC No. 204-650-8  
特定の管理対象物質該非(EU RoHS指令、EU REACH規則(認可対象物質、高懸念物質)、GADSL、JIG/IEC 62474)  
EU REACH 高懸念物質(SVHC)  
CLP規則に基づく分類: Resp. Sens. 1 (呼吸器感作性 区分1)

#### 4. 応急措置

必要な応急措置の説明

吸入した場合:

通常はロール状製品であり、吸入の可能性は極めて少ない。

切りくず等を吸入し、気分が悪いときには、直ちに医師の診断を受けること。

皮膚に付着した場合:

ポリエチレン発泡体製品であり、一時的に皮膚付着しても、問題ありません。

目に入った場合:

通常はロール状製品であり、目に入る可能性は極めて少ない。

切りくず等が目に入った場合は、直ちに多量の水で洗い医師の診断を受けること。

飲み込んだ場合:

通常はロール状製品であり、飲み込む可能性は極めて少ない。

切りくず等を飲み込み、不快感を覚えたときは、直ちに医師の診断を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候症状

情報なし

応急措置をする者の保護に必要な注意事項

情報なし

医師に対する特別な注意事項

情報なし

#### 5. 火災時の措置

適切な消火剤

霧状水/泡/粉末/炭酸ガス

使ってはならない消火剤

特になし

火災時の特有の危険有害性

燃焼の際に生成する有毒なフェームまたはガス(一酸化炭素/窒素酸化物)

特有の消火方法

安全な距離から散水冷却して周囲の設備を保護すること。

消火活動は、離れた風上から行うこと。

関係者以外は安全な場所に退却させること。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

消火活動従事者は保護具(耐熱手袋)を着用すること。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

ロール状製品であり、環境への漏出の可能性は極めて低い。

環境に対する注意事項

ロール状製品であり、環境への漏出の可能性は極めて低い。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

粉砕品は掃き集めて、所定の方法で廃棄を行う。

## 二次災害の防止策

付近の着火源となるものを取除くこと。

## 7. 取扱いおよび保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策

##### 取扱者の暴露防止

指定された場所以外では、飲食、喫煙を行わないこと。

本成形品はEU REACH規則で高懸念物質（SVHC）に指定されている物質を不純物として含んでいるが、粉砕加工しない限り暴露の懸念はない。

粉砕加工をする場合は、粉じんが発生する恐れがあるので、集塵機の設置又は局所排気の実施、防塵用保護具を着用することが望ましい。

##### 火災・爆発の防止

工具は火花防止型のものを用いる。

##### 局所換気・全体換気

粉砕加工をする場合は、粉じんが発生する恐れがあるので、集塵機の設置又は局所排気の実施、防塵用保護具を着用することが望ましい。

### 安全取扱注意事項

加工等で加熱した際、白煙が出る場合があるので、換気設備のある装置あるいは換気設備を設ける。

乱暴な取扱いや落下をさせてはならない。

### 衛生対策

休憩、終業時は手を洗うこと。

作業中の飲食、喫煙禁止。

### 保管

#### 安全な保管条件

50℃以下の温度で保管すること。

#### 避けるべき保管条件

##### 火気注意

直射日光から離して保管する。

#### 安全な容器包装材料

情報なし

## 8. 暴露防止及び保護措置

### 許容濃度等

情報なし

### 設備対策

通常の場合、全体の換気が良好であれば充分である。

### 保護具

#### 呼吸用保護具

通常の場合、全体の換気が良好であれば、特に必要ない。

#### 手の保護具

ポリエチレン発泡体であり、通常、軍手および素手で取り扱い可能。

#### 眼、顔面の保護具

ロール状ポリエチレン発泡体であり、通常は保護眼鏡または安全ゴーグルは必要ないが、切削加工等により切りくず等が発生する場合は、保護眼鏡または安全ゴーグルを使用すること。

#### 皮膚及び身体の保護具

一時的な皮膚との接触は問題なし。

清潔な作業衣の着用以外予防策は不要。

## 9. 物理的及び化学的性質

形状：固体（独立気泡を有する発泡体）

色：自然色  
臭い：無臭  
pH：対象外  
融点／凝固点：110～125℃  
分解温度：250℃  
引火点：360℃  
自然発火温度（発火点）：470℃  
比重（相対密度）：10～500kg/m<sup>3</sup>  
溶媒に対する溶解性：  
加熱したテトラリン溶媒に一部が溶解する。

## 10. 安定性及び反応性

反応性

知見なし

化学的安定性

予期される通常の保管および取扱いの条件において安定と考えられる。

避けるべき条件

知見なし

## 11. 有害性情報

製品の有害性情報

情報なし

## 12. 環境影響情報

製品の環境影響情報

既知の著しい影響あるいは重大な危険有害性はない。

## 13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

本製品は廃プラスチック類として、廃棄物処理法及び自治体条例に従って適切に廃棄処分すること。

ただし本製品はEU REACH規則で高懸念物質（SVHC）に指定された物質を不純物として含有するため、EUに輸出する場合は、EU各国の廃棄物の処分に関する法律に則って処分すること。

## 14. 輸送上の注意

輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策

直射日光や風雨による暴露を避ける。

乱暴な取り扱いや落下、転倒を避ける。

荷崩れ防止を確実にを行う。

国内規制がある場合の規制情報

陸上輸送 消防法の規定に従うこと。

海上輸送 船舶安全法の規定に従うこと。

航空輸送 非該当

## 15. 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

■外国為替及び外国貿易法

●輸出貿易管理令別表第1の16の項

ジアゾ化合物、アゾ化合物及びアゾキシ化合物 アゾジカルボアミド

●輸出貿易管理令別表第1の16の項（2）

エチレンの重合体（一次製品に限る。） ポリエチレン

■消防法

指定可燃物（合成樹脂類をく発泡させたもの）

この製品に関する貴国の規制については、貴社の責任で調査願います。  
EU REACH規則：高懸念物質（SVHC）に指定された物質を0.1%以上含有するため、REACH規則第33条に則った対応が必要である。

## 16. その他の情報

最新版改訂日と変更箇所

改訂日 2021年09月09日

改訂項目 JIS Z 7252:2019, JIS Z 7253:2019への改訂に準じて、SDS記載内容を改定。

引用文献

- 1) 「製品安全データシートの作成指針(改訂版)」、日本化学工業会（厚生労働省，  
経済産業省，環境省監修）(2001)
- 2) 「1 3 9 0 1の化学商品」、化学工業日報社(2001)
- 3) 製品の原料に関するSDS

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。

また、すべての材料には、未知の危険性があり、取扱いに注意が必要です。注意事項は通常の実施の上で御使用ください。なお、本記載内容は情報提供であって、当社の提供する材料について、如何なる明示または黙示の保証をするものでもありません。